

連絡先 市民ネットワーク千葉県
〒260-0013
千葉市中央区中央 4-10-11 アイビル4F
電話・FAX 043-201-1051
mail info@chiba-kennet.com

ブログ 伊藤としこのひとりごと 

伊藤とし子

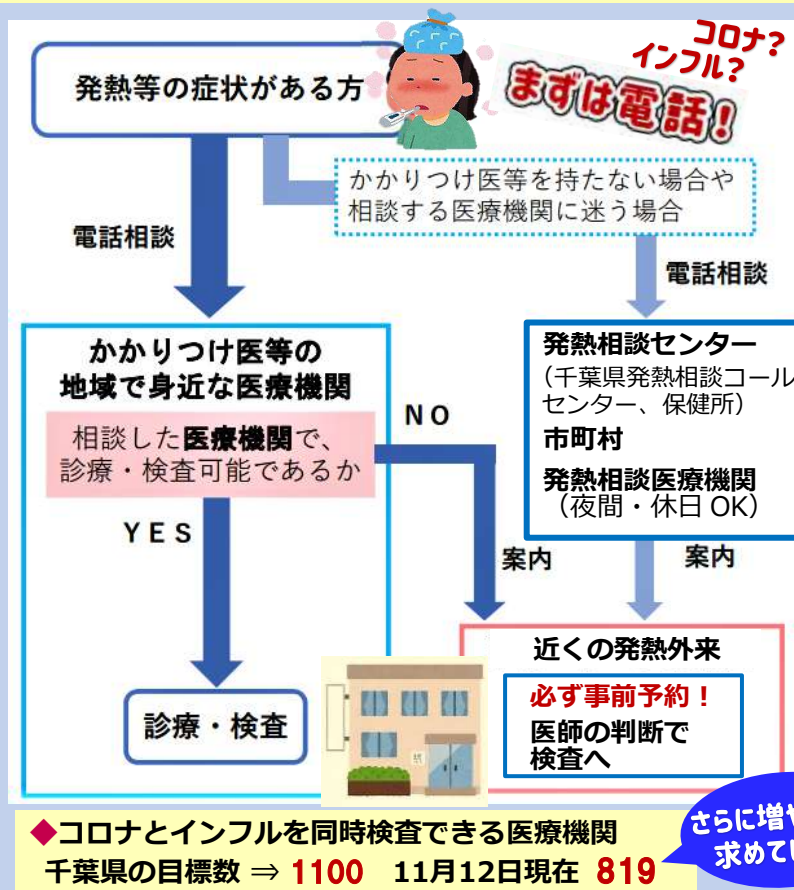
夜間・休日はコールセンターへ。看護師が対応するよう求め実現しました。
☎ 0570-200-613

感染拡大を防ぐ！ 12月5日より03-6747-8414

- ◆無症状者が感染を広げています。
- ◆感染者が多数発生している地域や、クラスターが発生している地域では、一斉・定期的なPCR検査の実施を求めています。
- ◆高齢者施設の感染を防ぐため、新規入所者の検査、職員の定期的検査を義務付けます。
- ◆国も上記の対策には、十分な財源を確保していると通知しています。県に対し、PCR検査の拡大を要望していきます。

10/12 千葉県がんセンター

新棟内覧会
病床数は341床から450床に拡大！最新設備の手術室にて説明を受けました。



新型コロナウイルス
インフルエンザ
同時検査に！

PCR検査体制が変わりました。

新型コロナウイルスから
命と暮らしを守る！

千葉県の食と農を守る 10月13日 種子条例成立！

種子法廃止

米・麦・大豆の品質と安定供給を守ってきた種子法が2018年に廃止され、**種子の民営化**が始まりました。命の源のタネが民間の投資対象となり、モンサント社など外資系企業が既に参入してきています。価格高騰と大企業独占が懸念され、対抗策として、全国では「種子法に替わる条例制定」が県レベルで進んでいます。

千葉県でも条例策定を実現させようと、生産者や市民が集まり活動を開始。私も参加しました。

6月議会で質問 千葉県の知見と技術を守って！

◆今年4月、千葉県が種子条例策定に乗り出し、5月16日まで1か月間、県民からパブリックコメントを募集。なんと、116人もの応募があり、関心の高さがうかがえました。

◆私は6月県議会で条例策定について質問。

当時千葉県には**種子に関する要綱**があり、そこには「千葉県が長年培ってきた種苗の生産に関する知見や技術を、民間事業者に提供し、民間事業者の技術開発や新品種育成を促進する」と書かれていました。これはとんでもないこと。条例案には絶対盛り込まないようにと、何度もくぎを刺しました。

9月議会で条例成立 全国で22番目！

あらかじめ入手した条例案を、元農水大臣の山田正彦さんに見てもらったところ、「何ら問題ない。千葉県特産の落花生を入れたことは素晴らしい」と太鼓判を押してもらいました。

条例案は議会最終日（10月13日）、**全会一致で成立しました。**



日本の種子を守る会元農水大臣の山田正彦さんからメッセージを頂きました。

種子条例の成立おめでとうございます。皆さんのこれまでのご苦労が実を結びましたね。今回の千葉県の条例が主要農産物に加えて落花生を入れたことも特筆すべきことです。また廃止された種子法に代わって、県がこれまでのように責任をもって種子計画を作り優良な種子を生産し、農家に提供することも評価できる事柄です。さらに優良な品種を県が決定し、これまで通り優良な開発をしていくことを明らかにしたことは、素晴らしいです。

山田正彦

一難去って、また一難

12月臨時国会で種苗法改悪される！

農家はタネの自家採種ができなくなります。

国の目的は？

国は「日本の優秀なタネが、海外に流出するのを防ぐため」と説明しますが、海外で品種登録すれば流出は防げます。

↓ どんな影響？

- 農家は品種開発者に高い許諾料を払わなければならなくなる。
- 種苗開発に民間企業の参入が進み、農業がビジネス化。食料の安全性が失われる。

山田正彦さん ZOOM 学習会

種苗法の何が問題？

2021年1月31日(日)

13:30-15:30 (事前登録が必要)

info@chiba-kennet.com

DVD タネは誰のもの 上映会

2021年3月6日(土)

佐倉市立美術館4階ホール

2回上映 ①13:30~14:35

②15:00~16:05

■ いずれも参加費無料です！

9月議会で討論 HPV(子宮頸がん)ワクチンにご用心!

HPV ワクチンが小6～高1女子に接種されるようになって、10年。重篤な副反応が多発し、現在「接種勧奨(勧めること)」は中止されています。

ところが、厚労省は、接種を促すようなリーフレットを作り、対象者に郵送するよう自治体に通知してきました。



こんなリーフが届いたら
ご用心!

佐倉市

接種希望者には通常、保健センターでワクチンの副反応を説明して予診票を渡していました。ところが今回、リーフ郵送で同封する通知に「希望者には予診票を郵送します」とあるのが判明。これでは積極的に勧めています。市に対し、従来通り副反応について説明の上、予診票を渡すよう求め、直前で変更できました。

酒々井町

リーフを郵送する際、「このお知らせは情報を届けることが目的であり、接種をお勧めするものではありません」と明記。えらい!

副反応

歩けない、脱力、筋肉痛、全身の激痛、月経障害、嘔吐、虫が這いまわる感覚、学習障害、記憶障害など

子宮頸がんは検診を受けて早期発見すれば治せるガンです。

恩寵園 事件 を覚えていますか?

24年前、船橋市の児童養護施設で園長とその息子による、性暴力も含む凄惨な児童虐待が行なわれ、二人とも実刑判決を受けましたが、千葉県監督責任も重大です。

なぜ、9月県議会に?

議案提出される

被害児童に訴えられた千葉県は、原告に対し損害賠償金約656万円を支払いましたが、その後、国家賠償法に基づき園長に請求したところ、無視されたため、園長に対し訴訟を起こすという議案です。議案には賛成ですが、県は「千葉県には一切落ち度がない」と説明したので、事実と反すると考え、議会最終日に討論。県の姿勢を厳しく問いました。

事件の詳細



恩寵園では当時、大浜園長による凄まじい虐待が行われていました。刃物で切りつける、乾燥機に入れて回す、麻袋に入れて吊るす、冬に裸にして池に入れる、食事を抜く、殴る蹴るなどの暴行に加え、園長の息子による深刻な性暴力も発覚。監督責任者である千葉県は一切を見逃しただけでなく、1996年4月二度と同様の事件を起こさないよう、児童福祉の改善に努めるよう求めました。

虐待に耐えかねた園児13人が脱走し、児童相談所に駆け込み訴えましたが、県は「勝手に脱走したあなた達のほうが悪い」と、再び地獄の園に追い返してしまったのです。「恩寵園の子どもたちを支える会」等の努力で園長らは逮捕されましたが、千葉県は、事件の検証も被害者への謝罪も未だしていません。

中小企業が淘汰される! 菅首相は中小企業基本法を見直し、企業数3割削減!

コロナ禍で苦しむ中小企業を更に痛めつける国の統廃合政策に対し、支援策の強化を千葉県に要望していきます。

現在 千葉県の中小企業支援策 中小企業再建支援金

受付期限を2021年1月31日まで延長。6月以降の任意の連続する3か月の売上高が、前年同期比で30%以上減少する事業者を支給対象に追加。無利子、無担保、1回のみです。

新型コロナ対応特別資金

9月末までの実績4200億円。融資枠を7300億円まで拡大。



10/20 千葉県中小企業家同友会と、支援策について意見交換をしました。

これが 廃プラスチック?

佐倉市
上別所



どう見ても「産廃」ですが、所有者は「リサイクルできる廃プラ」と主張。私有地にあるため法規制も不可。民家が近く火災が心配です。印旛事務所・環境保全課に対策を求め交渉中です。

モグラ図書館は いいません!

佐倉市
新町通り

佐倉市が市民の声を無視して進める地下図書館建設。総額37億5千万円は高すぎます。入札が不透明ということで住民訴訟も勃発。



ユーカーが丘駅で清田のり子さんと宣伝活動中、高校生が応援に!「僕も地下化には反対」

酒々井小危険な通学路 横断歩道と信号が実現へ



酒々井小通学路の県道は歩道が狭く、大型トラックが頻繁に通るとても危険な道路。特に雨の日は危険です。過去4年間で、人身事故9件、負傷者は10人にのぼります。地元の保護者、白井のりくに町議と連携しながら、警察常任委員会で危険性を訴え、今年中に、横断歩道と信号機が設置されることになりました。

9月県議会

市民ネット提出の意見書 佐倉市・酒々井町選出の県議の態度表明

残念ながら賛成少数で否決されました。

	HPV ワクチンリーフレット改訂案撤回と被害者救済を!	六ヶ所再処理工場は稼働中止、核燃サイクルは破棄を!	「敵基地攻撃能力」保有の破棄を求めます	辺野古新基地の建設中止を求めます
内容	厚労省の HPV ワクチン(子宮頸がんワクチン)リーフレットの改訂版は、全身の激痛や記憶障害など、重篤な副作用をきちんと伝えず、これまで接種勧奨をやめていた事実を削除するなど問題が多い。また被害者救済を早急に!	六ヶ所再処理工場は完工時期が25回も延期され、全く見通しが立たない。もんじゅ廃炉で核燃サイクルは完全に破綻した。環境に放射性物質を拡散する危険な再処理工場は廃棄し、再生可能エネルギーに転換すべきである。	敵のミサイルが発射される前に、その基地をたたくというのは先制攻撃であり、確実に戦争に突入する。際限のない軍拡競争ではなく、憲法9条を活かし、ミサイルを撃たせない外交努力こそが重要である。	建設予定地である大浦湾は、マヨネーズ地盤と言われる軟弱地盤。水深90mを越える箇所もあり、地盤改良は不可能。完成予定はメドが立たず、総工費は2兆5500億円に激増。建設は白紙撤回を。
賛成	伊藤とし子	伊藤とし子	伊藤とし子	伊藤とし子、入江あき子
反対	伊藤まさひろ、入江あき子	伊藤まさひろ、入江あき子	伊藤まさひろ、入江あき子	伊藤まさひろ

■ 伊藤とし子(市民ネットワーク)、伊藤まさひろ(自民党)、入江あき子(千葉民主・9月県議会時点)